

**記入例**

号の1) 私立高等学校等用

**非課税世帯、生活保護世帯以外の方は、申請、提出する必要はありません。**

記入日

年 月 日

**忘れず記入**

大阪府私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

受給対象となる生徒に関する事項

生徒が在学する学校の名称等	<b>大阪暁光</b> 高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制
ふりがな	○年 ○組 ○番	在学期間 ○年4月1日～現在
生徒の氏名	<b>生徒氏名よみ</b>	生徒の生年月日
生徒の住所	<b>生徒氏名</b>	昭和○年○月○日 <b>平成</b>

大阪府私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱に基づき、令和元年度の奨学のための給付金(以下、「給付金」という。)の受給を申請します。**✓をしていないと申請を受け付けてもらえません**

**給付金の受給申請にあたっては、次の①～⑧の事項をすべて確認しています。(左に☑)**

- この申請書の記載内容や添付書類等に虚偽や不正はありません。
- 上記の生徒について他の都道府県に対して保護者等のいずれもが給付金の申請を行っていません。
- 上記の生徒は、児童福祉法による児童入所施設措置費の支弁対象(里親を含む)ではありません。
- 上記の生徒が在学する高等学校等の設置者に、給付金受給申請に関する事務手続き及び給付金の代理受領を委任します。高等学校等の授業料以外の学校納付金に未納又は未収金がある場合は、給付金を充当して相殺することに同意します。(上記の☑と下記の氏名自署欄への署名をもって委任します。)
- 給付金の審査に関し大阪府の国公立学校所管部門又は他の都道府県と情報交換を行うこと、また、給付金と併給調整が必要な大阪府内市町村の奨学金等がある場合、市町村に対して情報提供を行うことに同意します。
- この申請書の記入内容に変更が生じた場合は速やかに届出します。
- 給付金に関する調査又は報告を求められた場合は、それに応じます。
- 給付金の受給に関し虚偽や不正があった場合は、給付金の全額を直ちに返還します。

※ 過去に他の高等学校等に在学していた場合は、次の欄に記入してください。

1	学校名	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制	在籍期間	年 月 日 ~ 年 月 日
			給付金受給回数	回
2	学校名	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制	在籍期間	年 月 日 ~ 年 月 日
			給付金受給回数	回

申請者(保護者等)に関する事項(この欄と上の☑は必ず申請者が直筆で記入してください。)

ふりがな		生徒との続柄 父・母・( )
氏名自署欄	<b>保護者本人が記入</b>	<input type="checkbox"/> 7月1日現在、保護者は私一人です。 <input type="checkbox"/> 親権者がおらず、私が申請者です。
住所	〒大阪府 <b>代筆不可</b>	<input type="checkbox"/> 生徒の住所と同じ(大阪府内に限る)
昼間連絡先	自宅・その他( ) 電話番号( ) —	携帯電話 ( ) —

申請者以外の保護者等に関する事項(父母ともに親権者である場合に記入してください。)

ふりがな		父・母
氏名	<b>上記保護者による</b>	生徒との続柄 (親権者である父母のいずれかを記入)
住所	〒 <b>代筆可</b>	<input type="checkbox"/> 生徒の住所と同じ

(申請受付日) 年 月 日

当てはまるものに✓し、  
必要な添付書類を提出

非課税世帯、生活保護世帯以外の方は、  
申請、提出する必要はありません。

①	<input type="checkbox"/>	<p>7月1日現在、生活保護受給（生業扶助が措置されている）世帯の生徒です。</p> <p>（次の書類を添付してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護（生業扶助）受給証明書（令和元年7月1日以降に発行されたもの）</li> </ul> <p>【給付金の支給年額は、全日制・定時制・通信制とも、52,600円】</p>
②	<input type="checkbox"/>	<p>保護者等の全員の所得割合算額が非課税である世帯の生徒です。 生活保護（生業扶助）を受給していません。 生徒が全日制・定時制の高等学校等に通う場合、③に該当する兄弟姉妹はいません。</p> <p>（次の書類を添付してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者等（親権者）の令和元年度の課税証明書等 （ただし、下の◎に当てはまる場合は省略可能です。）</li> <li>住民票（課税証明書等の発行者が、大阪府以外の市町村の場合または、平成31年1月1日時点では大阪府外に住所を有していた場合）</li> <li>生徒本人の健康保険証の写し（扶養されていることを確認できるもの）</li> </ul> <p>【給付金の支給年額は、全日制・定時制は98,500円、通信制は38,100円】</p>
③	<input type="checkbox"/>	<p>保護者等の全員の所得割合算額が非課税である世帯の生徒です。 生活保護（生業扶助）を受給していません。次に該当する兄弟姉妹がいます。※1</p> <p>※ 生徒の兄弟姉妹に関する事項を下記に記入してください。</p> <p>a: 同じ世帯に扶養されている（就業していない）生徒の兄又は姉が高校等に通っている</p> <p>b: 同じ世帯に扶養されている（就業していない）生徒の兄弟姉妹の生年月日が、平成8年7月3日から平成16年4月1日の間で、高校等（全日制・定時制）に通っていない</p> <p>※1 働いていないこと（収入が扶養の範囲内の方は除きます。）</p> <p>（次の書類を添付してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者等（親権者）の令和元年度の課税証明書等 （ただし、下の◎に当てはまる場合は省略可能です。）</li> <li>住民票（課税証明書等の発行者が、大阪府以外の市町村の場合または、平成31年1月1日時点では大阪府外に住所を有していた場合）</li> <li>兄弟姉妹と生徒本人の健康保険証の写し（扶養されていることを確認できるもの）</li> <li>兄弟姉妹の在学証明書（以下に当てはまる場合のみ添付してください） <ul style="list-style-type: none"> <li>aの高等学校等に在学する兄姉が23歳以上であるとき</li> <li>bの兄弟姉妹のうち、弟妹が通信制の高等学校等に在学しているとき</li> </ul> </li> </ul> <p>【給付金の支給年額は、全日制・定時制は138,000円、通信制は38,100円（②と同額）】</p>

◎ 課税証明書等の省略（区分②または③の場合のみ、省略する理由に該当する欄に☑を入れてください。）

<input type="checkbox"/>	就学支援金の申請のために、学校に課税証明書等（*1）を提出済みのため、府の活用に同意し添付を省略します。
<input type="checkbox"/>	控除対象配偶者は、所得割合算額が課されていない（平成30年の収入が100万円以下）ため、添付を省略します。

（\*1）課税証明書等または個人番号カードの写し等をいいます。

②又は③の給付金区分で申請する場合は、生徒本人の健康保険証の写しを必ず貼り付けてください。

③に該当する兄弟姉妹がいる場合は、以下に記入し、兄弟姉妹の健康保険証の写しを貼り付けてください。※ 受給対象となる生徒が通信制の高等学校に在学する場合は兄弟姉妹について記入・貼付不要

**生徒本人の健康保険証の写し**

ひとり親家庭医療医療証ではなく、健康保険証の写しが必要です。

続柄	生徒の 兄・姉・弟・妹
年齢等	平成 年 月 日生 歳
フリガナ	
氏名	
学校名 勤務先 など	<input type="checkbox"/> 上記の者を申請者が扶養しています。 年 組 高等学校等の場合 <input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制

**左に記載した兄弟姉妹の健康保険証の写しをこの欄に貼付してください。**

就業していて、本人名義の健康保険証を有している兄弟姉妹は対象外となります。

国民健康保険の場合、別途扶養の確認のために他の書類を求めることがあります。（住民税が課税されるだけの恒常的な収入がある兄弟姉妹は対象外となります。）

在学や就業をしていない場合は「学校名 勤務先など」の欄に、無職などと記入してください。※該当する兄弟姉妹が複数名いる場合、そのうちの1名の健康保険証の写しを貼付してください。